学校番号	1301

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	文学入門	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・小説、随筆、詩歌等を読み、そこに描かれた人物の心情や情景を読む練習をします。
・各作品の表現方法や、成立した背景、作者について学びます。
・代表的な文学作品や小説家について学びます。
・それらの創作にかかわる能力を育み、実際に「書く」ことへ挑戦します。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
短い文学作品や随筆等を読んで、主題を理解できる力を身につける。
基本的な表現技法と文学史を学ぶ。
【思考力、判断力、表現力等】
語彙を豊かにし、それを自身の文章表現に活かす。
想像力を養い、情景を思い浮かべられるようになる。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しむ態度を身につける。
自身の価値観を見つめ直すことや、よりよい文章表現をめざそうとする態度を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識を身につけるとともに、わが国の言語文化について知る。	文学作品等の読解を通して、論理的に考える力や、深く共感したり豊かに想像したりする力をのばす。	自らさまざまな言葉や文章に触れることで、言葉のもつ価値に気付き、その認識を深めるとともに、自身の考えや表現力と向き合う態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
ステージ1	随筆を読む ［教材］ プリント	a：筆者の主張を読み取ることができる。 b［ 話／聞 ］：教材のテーマや筆者の主張について、自身の意見を周囲と交換することができる。 c：教材を通して自分の意見をより深めようとすることができる。	小テスト ワークシート	ワークシート	観察
	短編小説を読む ［教材］ プリント	a：起承転結を要約することができる。 b［ 読 ］：相関関係や時系列などを正確に読むことができる。 c：作品を読むことに興味を持ち、要約等の課題を推敲しながら行うことができる。	小テスト ワークシート	ワークシート	観察
	比喩表現 ［教材］ プリント	a：修辞法の基礎知識が定着している。 b［ 書 ］：比喩を用いて短文を作成することができる。 c：比喩表現の効果について学ぶことを通して、自身の文章表現に活かそうとしている。	小テスト ワークシート	ワークシート	観察
	詩を読む ［教材］ プリント	a：詩の基礎知識が定着している。 b［ 話／聞 ］：主題について考え、自身の意見を周囲と交換することができる。 c：意欲的に作品を読むことを通して、自身で解釈をすることができる。	小テスト ワークシート	ワークシート	観察
ステージ2	文学史（古代） ［教材］ プリント	a：作品や時代背景等の基礎知識が定着している。 b［ 書 ］：当時の価値観について、自分の意見を述べることができる。 c：記紀について調べ、その違いを述べることや、登場する神についてまとめることができる。	小テスト ワークシート	ワークシート	観察
	文学史（中世） ［教材］ プリント	a：作品や時代背景等の基礎知識が定着している。 b［ 書 ］：自分なりの枕草子を作成することができる。 c：調べ学習や作品の読解を通して、古典に親しむ態度を身につけることができる。	小テスト ワークシート	ワークシート	観察
	文学史（近世） ［教材］ プリント	a：作品や時代背景等の基礎知識が定着している。 b［ 話／聞 ］：鎌倉～江戸時代の芸能について調べ、発表することができる。 c：随筆や物語の描写から、自身の意見や思考を深めようとすることができる。	小テスト ワークシート	ワークシート	観察
	文学史（現代） ［教材］ プリント	a：作品や作者等の基礎知識が定着している。 b［ 読 ］：作品の読解を通して、作者の主題を読み取ることができる。 c：作品の読解を通して、自ら問いを立てようとすることができる。	小テスト ワークシート	ワークシート	観察

ステージ3	方言を用いた小説 ［教材］ プリント	a:方言の特性について理解している。 b[書]:方言(特に関西弁)を用いた作品の読解を通して、標準語の文章を関西弁に直すことができる。 c:方言を用いることによる表現上の効果について学び、自身の文章表現に役立てようとしている。	小テスト ワークシート	ワークシート	観察
	海外の小説 ［教材］ プリント	a:作品や作者等の基礎知識が定着している。 b[読]:翻訳による表現の効果やその違いを理解することができる。 c:海外文学の特徴について知り、自身の興味のあるものについて述べることができる。	小テスト ワークシート	ワークシート	観察
	読書感想文を書く ［教材］ プリント	a:正しい形式で一定量の文章を書くことができる。 b[書]:作品を読み、意見や感想を書くことができる。 c:よりよい文が書けるように、推敲を重ねることができる。	小テスト ワークシート	ワークシート	観察
	創作文章を書く ［教材］ プリント	a:正しい論理で一定量の文章を書くことができる。 b[書]:自身の創作で文章を書くことができる。 c:よりよい文が書けるように、推敲を重ねることができる。	小テスト ワークシート	ワークシート	観察

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　１０　）時間

・書くこと　…　（　４０　）時間

・読むこと　…　（　２０　）時間